

長久手市行政評価票（A票：事業評価票）

事業番号	31	事業名	色金山歴史公園管理運営事業	担当部課	くらし文化部 生涯学習課
------	----	-----	---------------	------	--------------

基本情報	総合計画	基本方針	4	文化をみがき、人が輝くまち			
		分野別項目	4	文化・芸術に親しむ場と機会を充実する			
		施策の進め方	3	町固有の伝統文化の継承			
	まちづくり行程表	フラッグ	3	「みどり」～ふるさと(生命ある空間)の風景を子どもたちに～			
		政策分類	64	地域文化活動の支援			

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) ①文化協会と協働で毎月茶会を開催し、茶道に親しむ機会をつくる。 ②色金山歴史公園茶室管理棟の維持管理をするとともに、胡牀庵、和室の貸出しや立礼席での抹茶サービスを提供する。				
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 色金山歴史公園茶室の利用者				
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 施設の利用者を増やす。				
	事業を構成する事務事業	① 色金山茶会	継続	④		
		② 色金山歴史公園茶室管理棟運営事業	継続	⑤		
		③		⑥		

コスト推移	項目	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度
	事業費(A)	千円	決算	予算			
実績							7,960
人件費(B)	千円	決算					5,186
総コスト(A)+(B)	千円	決算					13,146

成果推移	成果指標	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
	A	1日あたりの利用者数	人	目標	33	40	39	43
実績				38	37	41	38	
B			目標					
			実績					
C			目標					
			実績					
【指標の説明】(指標の設定根拠、数値目標の設定根拠など)								
A 前年の1日あたりの利用者数(利用者数/開室日数)×1.05(H24～H26の伸び率の平均)								
B								
C								

環境変化	他市町での取組状況や事業を取り巻く環境変化	(他市町における同様の取組での特徴的な点、制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など) 瀬戸市(瀬戸市文化センター)、尾張旭市(旭城)、モリコロパーク、愛知県陶磁美術館
------	-----------------------	--

評価	目標達成状況	(成果指標等の目標に対する達成状況や進捗状況など) 近年は目標を達成できている。次年度は、茶会の開催形態等を見直ししながら、さらに達成できるよう努める。
	事務事業全体を見た課題	(構成している事務事業それぞれの評価を踏まえ、全体的な課題を整理) 10月の色金山茶会は現在、文化協会への委託事業として開催しているが、今後、文化協会の自主性、主体性が活かされていない。

今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 今後も公園、茶室の庭園等の維持管理、景観の美化を図りながら、さらに利用者数を増加できるよう努める。 また、10月の色金山茶会については、現在、文化協会への委託事業として開催しているが、今後、文化協会が自主的、主体的に開催できるような仕組みづくりに取り組む。
--------	---

長久手市行政評価票（B票：事務事業評価票）

事業名	色金山歴史公園管理運営事業					
-----	---------------	--	--	--	--	--

番号	①	事務事業名	色金山茶会			
----	---	-------	-------	--	--	--

1. 事務事業の目的

対象・手段	(誰、何に対し、何をどのように実施しているのか) 色金山歴史公園で、文化協会と協働して毎月茶会を開催し、茶道に親しむ機会を作る。
意図	(対象をどのような状態にしたいか) 色金山歴史公園をPRし、茶会への参加者を増加させる。

2. コスト推移

項目	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度
事業費	千円	予算				645
		決算				617

3. 活動推移

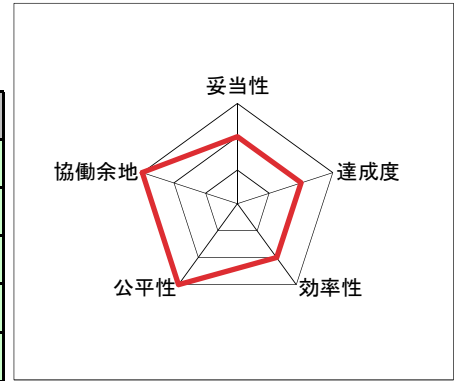
活動指標	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
1回あたりの参加者数（文化協会協働茶会）	人	目標	60	60	60	60	
		実績	60	57	51	67	
参加者数（10月色金山茶会）	人	目標	300	300	300	300	
		実績	237	296	271	335	

4. 事務事業を取り巻く環境変化

(制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など)
------------------------

5. 評価

項目	評価
妥当性	2
達成度	2
効率性	2
公平性	3
協働余地	3



6. 今後の方向性

継続
----

【コメント】

(改善の方法、今後の具体的展開など)  2つの活動指標（茶会）について、近年は目標を達成できている。次年度は、茶会の開催形態等を見直しながら、さらに前進できるよう努める。 また、10月の色金山茶会については、現在、文化協会への委託事業として開催しているが、今後、文化協会が自主的、主体的に開催できるような仕組みづくりに取り組む。
---

長久手市行政評価票（B票：事務事業評価票）

事業名	色金山歴史公園管理運営事業							
-----	---------------	--	--	--	--	--	--	--

番号	②	事務事業名	色金山歴史公園茶室管理棟運営事業					
----	---	-------	------------------	--	--	--	--	--

1. 事務事業の目的

対象・手段	(誰、何に対し、何をどのように実施しているのか) 色金山歴史公園茶室の利用者に対して維持管理が行き届いた色金山歴史公園茶室を提供し、胡牀庵・和室の貸出しや立礼席で抹茶サービスを提供することで、利用者の増加を図る。
意図	(対象をどのような状態にしたいか) 色金山歴史公園茶室の利用者の増加につなげる。

2. コスト推移

項目	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度
事業費	千円	予算				7,692
		決算				7,343

3. 活動推移

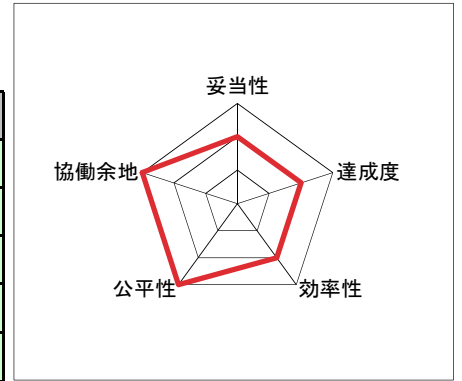
活動指標	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
1日あたりの管理棟利用者数	人	目標	33	40	39	43	
		実績	38	37	41	38	
1日あたりの抹茶の利用者数	人	目標	30	30	30	30	
		実績	28	25	30	29	

4. 事務事業を取り巻く環境変化

(制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など)
------------------------

5. 評価

項目	評価
妥当性	2
達成度	2
効率性	2
公平性	3
協働余地	3



6. 今後の方向性

継続
----

【コメント】

(改善の方法、今後の具体的展開など)  2つの活動指標について、近年は目標に近い数値になっている。今後も公園、茶室の庭園等の維持管理及び景観の美化を図りながら、目標が達成できるように努める。
---